

GHG 削減目標 (GHG Inventory Reduction Targets)

地球環境への負荷を低減するため、省エネルギー・省資源活動を推進し持続可能な社会を目指します。
半導体のテスト工程では、生産設備を稼働させるために多くの電力を消費することから、当社では生産設備の稼働効率化を活動の柱と位置づけ、温室効果ガスの排出量削減のための活動を行っています。
お客様にもご協力いただき、中長期の生産計画をあらかじめご提供いただくことで、効率化の観点から稼働設備を決定し、稼働予定のない生産設備については速やかに通電を停止するなど、効率的な運用を追求することで、電力の消費を抑えています。

GHG 削減目標 (GHG Inventory Reduction Targets)

区分		目標
Scope1	事業者自らによる直接排気	2030 年度までに、GHG 排出量を 2022 年度比で 42%削減
Scope2	他社から供給された電気、熱などの使用に伴う間接排気	
Scope3	Scope1, Scope2 以外の間接排気	2030 年度までに、GHG 排出量を 2022 年度比で 25%削減